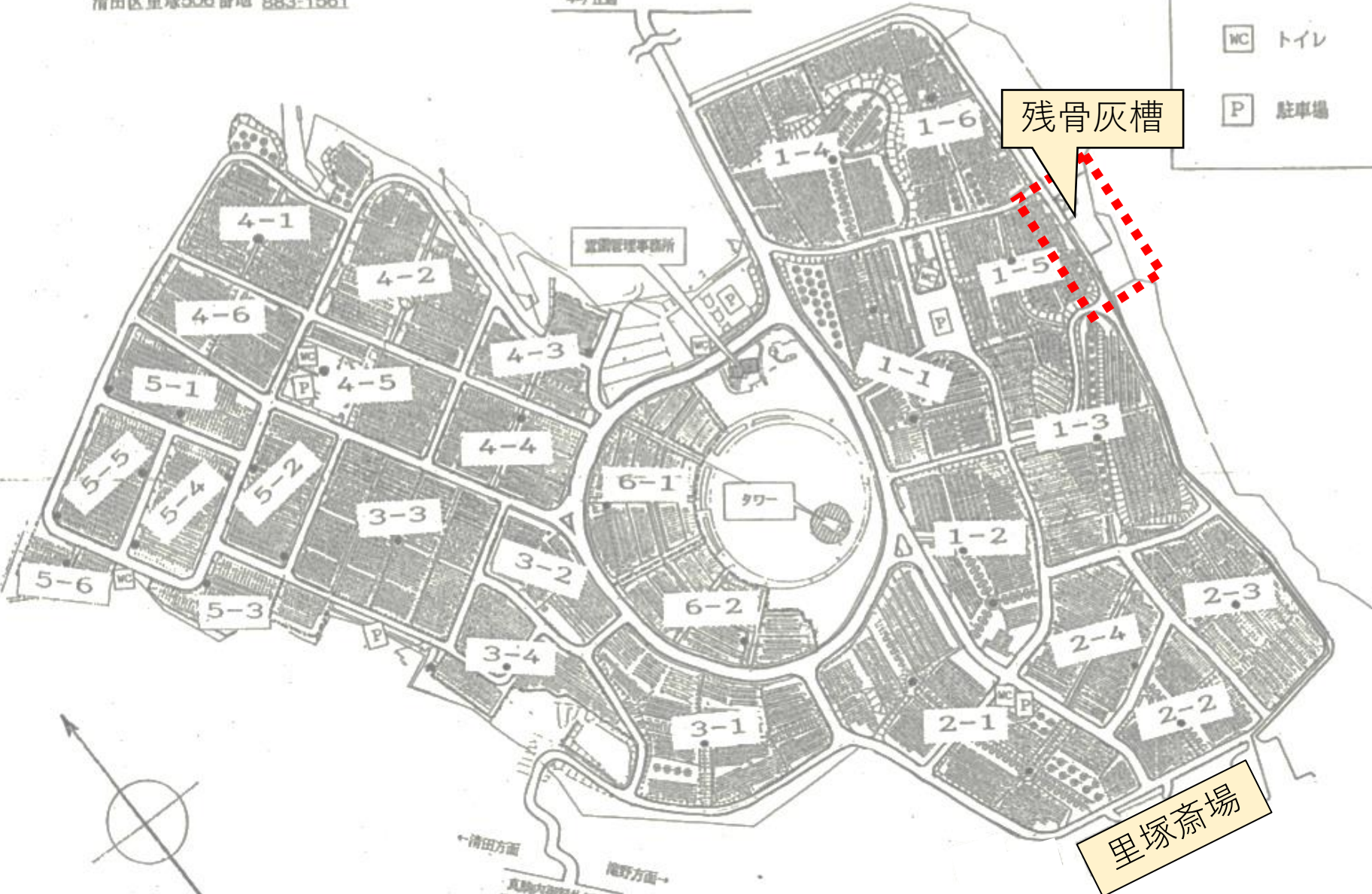


残骨灰槽の仕様に関する資料①

里塚霊園全体図

清田区里塚506番地 883-1561



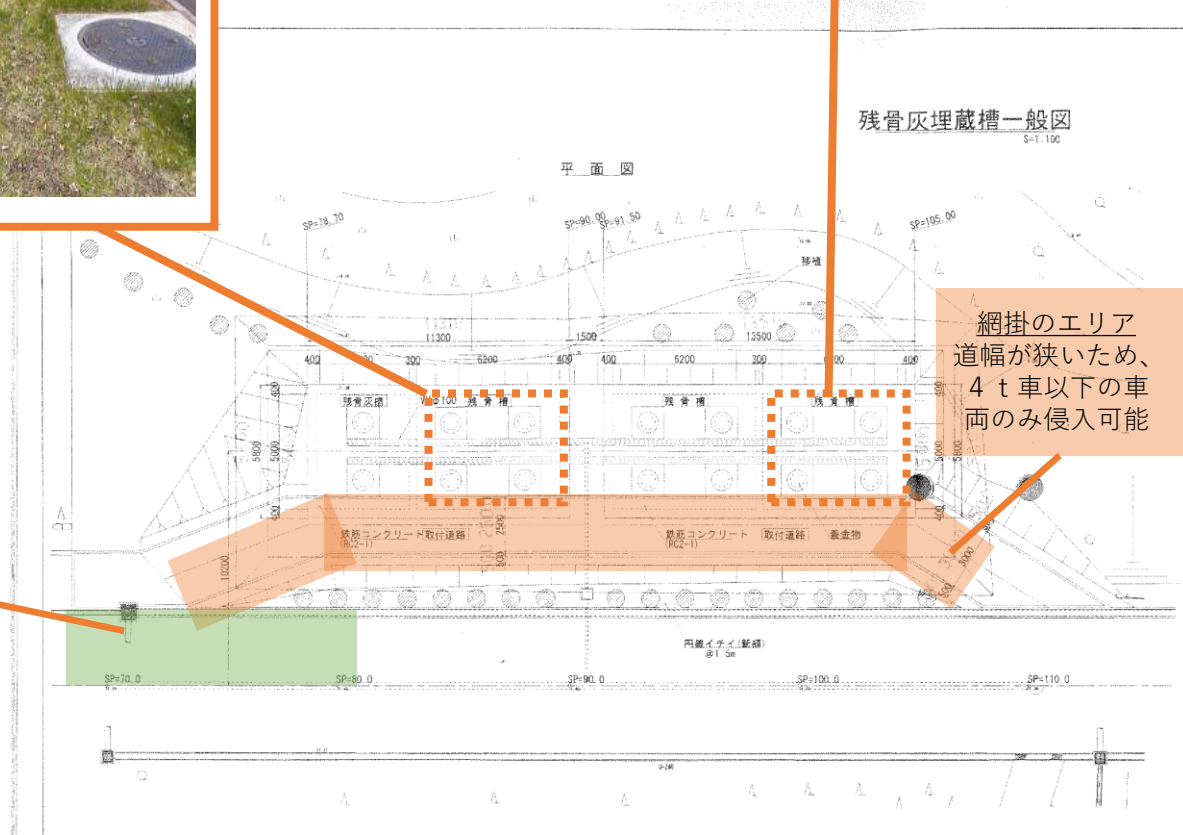
残骨灰槽の仕様に関する資料②

回収する残骨灰槽（現在使用中）
※10年程度使用、満杯近い



返却後の残骨灰を埋蔵予定の残骨灰槽

残骨灰埋蔵槽一般図
S=1:100



網掛けのエリア
4 t車から10 t車への積替可能
ただし、片側は車両が通行できる
幅員を確保すること。

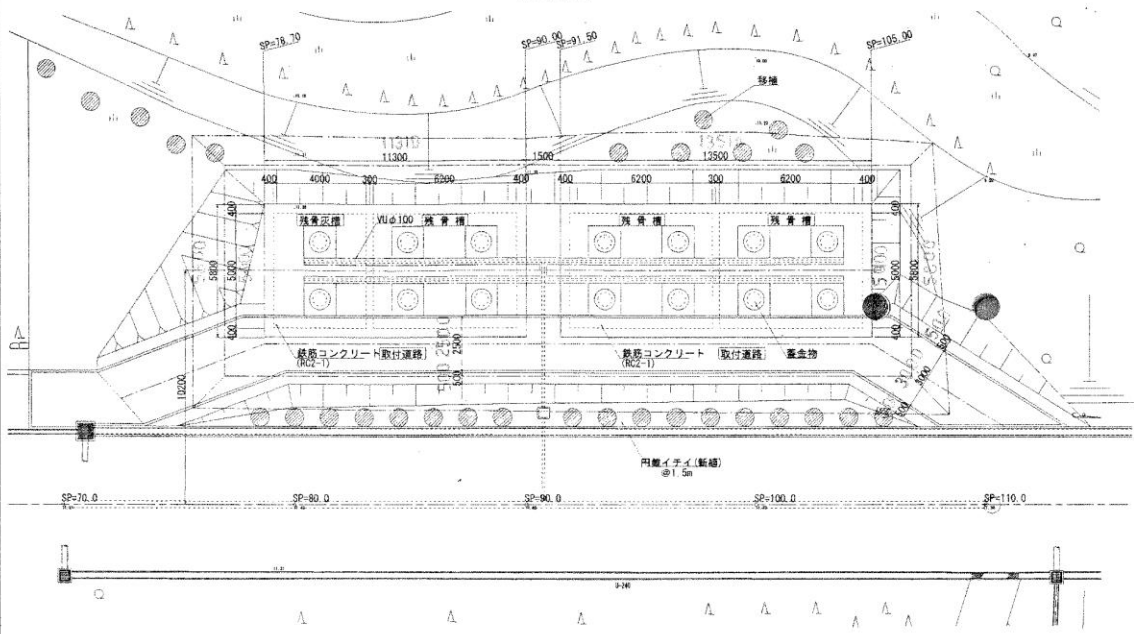
網掛けのエリア
道幅が狭いため、
4 t車以下の車
両のみ侵入可能

※残骨灰槽は、コンクリートの遮断型（廃棄物最終処分場の遮断型と同等の構造を有している。）

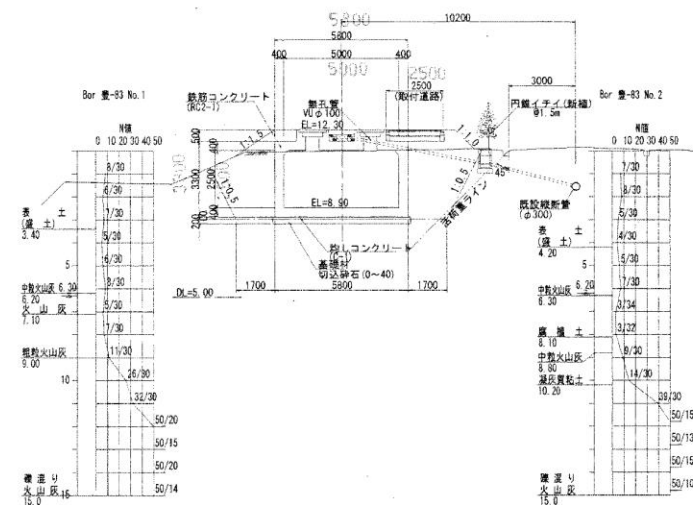
残骨灰槽の仕様に関する資料③

残骨灰埋蔵槽一般図
S=1:100

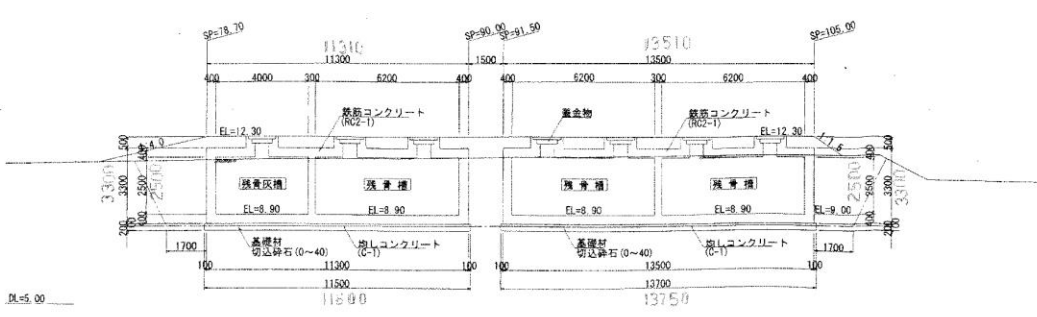
平面図



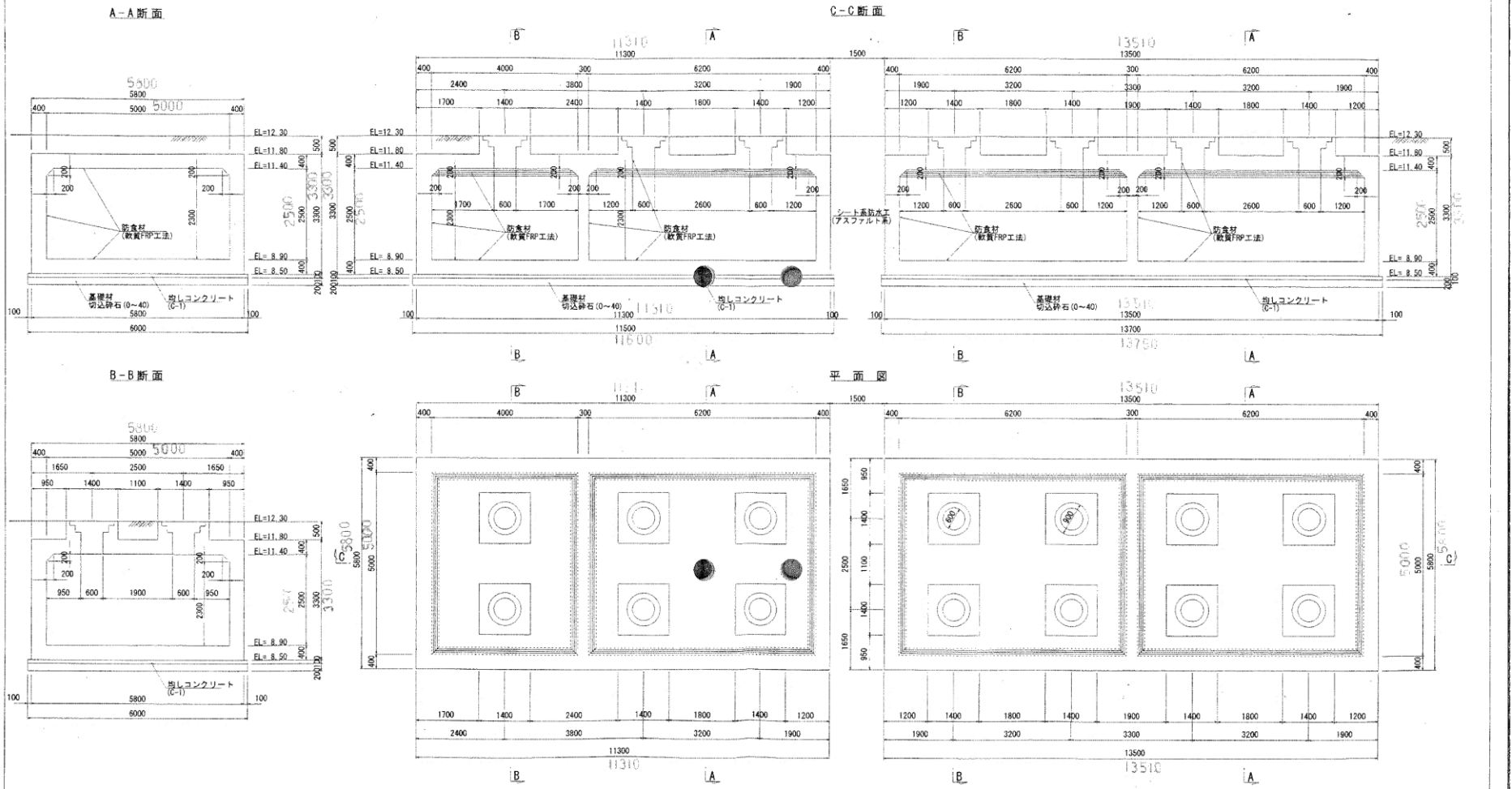
断面図



側面図



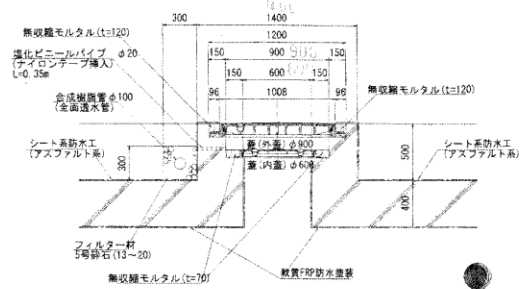
残骨灰埋蔵槽構造図(1)
S=1/50



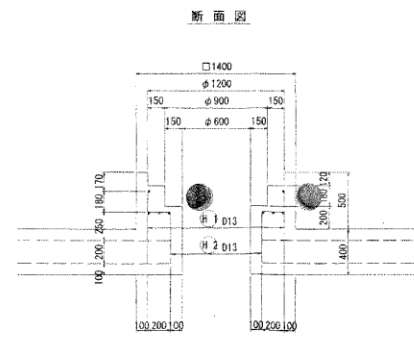
残骨灰槽の仕様に関する資料⑤

残骨灰埋蔵槽構造図(2)

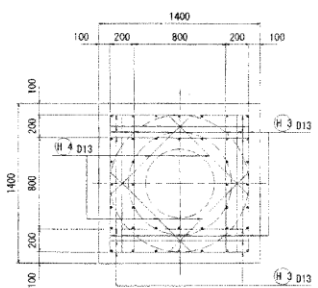
開口部詳細図



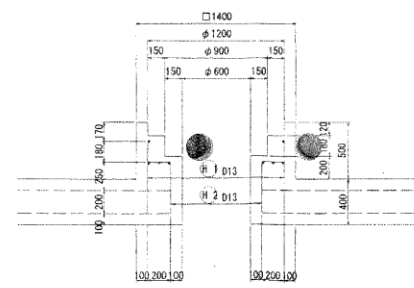
開口部補強鉄筋配筋図



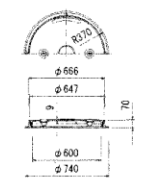
平面図



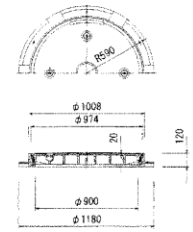
断面図



蓋(内蓋)φ600 詳細図



蓋(外蓋)φ900 詳細図

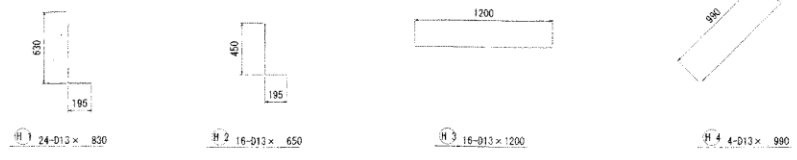


鉄筋重量表

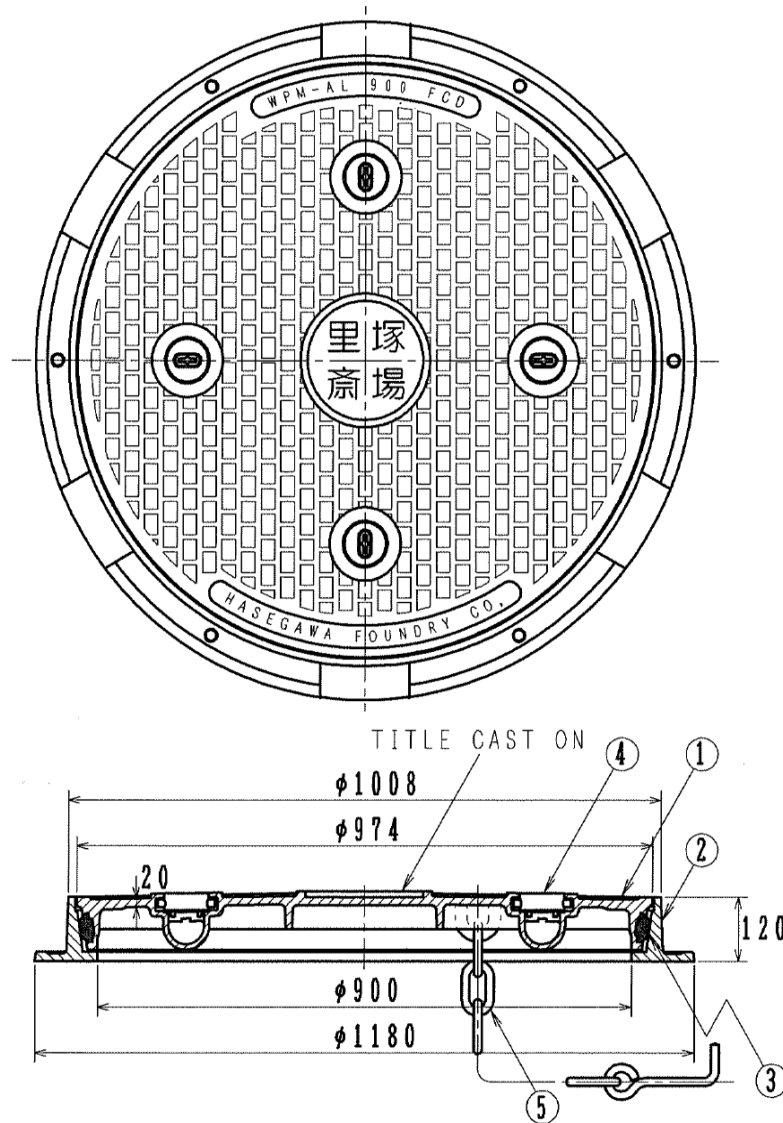
記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
H 1	D13	830	24	0.995	0.826	20	
H 2	D13	650	16	0.995	0.547	10	
H 3	D13	1200	16	0.995	1.194	19	
H 4	D12	990	4	0.985	0.985	4	
						1箇所当り質量 (13以上)	53 kg
						鉄筋重量計 (14箇所)	742 kg

鉄筋加工・継手寸法表

径	a (mm)	b (mm)	c (mm)	R (mm)	L (mm)
D13	56	164	230	42	410



残骨灰槽の仕様に関する資料⑥



耐荷重

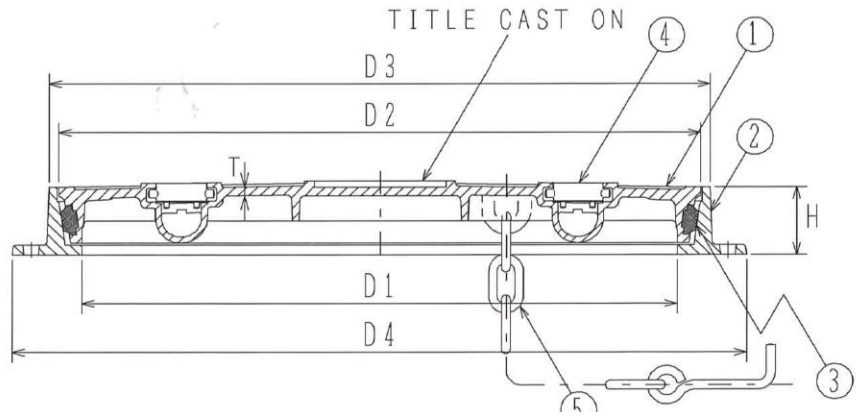
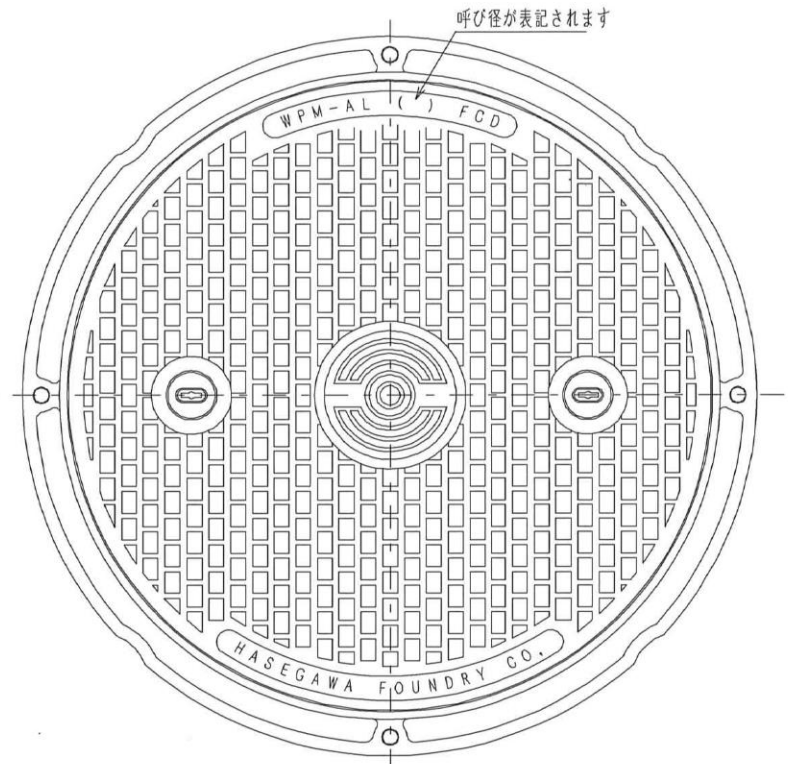
種類	材質	ダクテツ
破壊荷重		200KN
安全荷重		50KN

構成部品表

No.	部品名	材質	表面処理
1	カバー	FCD500-7 ダクテツ	錆止め塗装
2	受枠	FC200 鋳鉄	錆止め塗装
3	パッキン	CR クロロブレンゴム	—————
4	錠 前	CAC202 黄銅	—————
5	錠	SBC 丸鋼	電気亜鉛めっき

- 耐老化性ゴムパッキン・丸座型受枠・安全錠及び盗難防止用鎖付。
- カバー上面の耐水呼び圧力9.8N/cm²。
- 取手の個数は4ヶ所です。
- 標準重量 370.0kg
- 蓋の開閉にはハンドルB・工具G・Hをご使用下さい。

残骨灰槽の仕様に関する資料⑦



耐荷重

種類	材質	ダクテツ
破壊荷重		200KN
安全荷重		50KN

構成部品表

No.	部品名	材質	表面処理
1	カバー	FCD500-7 ダクテツ	錆止め塗装
2	受枠	FC200 鑄鉄	錆止め塗装
3	パッキン	CR クロロブレンゴム	
4	錠前	CAC202 黄銅	
5	鎖	SBC 丸鋼	電気亜鉛めっき

寸法表 (mm)

製品符号	有効径 D1	カバー		受枠			WGT. kg
		D2	T	D3	D4	H	
WPM-AL 450	450	486	7	505	590	58	36.4
WPM-AL 500	500	543	8	562	640	64	47.0
WPM-AL 600	600	647	9	666	740	70	69.4
WPM-AL 700	700	757	12	780	860	75	91.0

- 耐老化性ゴムパッキン・丸座型受枠・安全錠及び
盗難防止用鎖付。
- カバー上面の耐水呼び圧力0.1MPa (1.0kgf/cm²)。
- 取手の個数は2ヶ所です。
- 蓋の開閉にはハンドルB・工具Eをご使用下さい。
但しサイズ700はハンドルB・工具Fをご使用下さい。

残骨灰及び集塵灰の態様に関する資料



残骨灰の収集袋



集塵灰の収集袋

残骨灰の態様について

- ・ 処理対象は人体残骨灰である。
- ・ 基本的に、御遺骨は全て御遺族にお引取りいただいている。
- ・ 収骨後、棺の釘等大きな金属類は、職員が磁石を用いて取り除いている。
- ・ その後、形として残っているものについても、可能な範囲で職員が目視で確認の上取り除いており、袋には含まれていない。
- ・ 残骨灰は二重袋の形態で残骨灰槽に保管されている。

集塵灰の態様について

- ・ 集塵機で除去された灰である。
- ・ 集塵灰は二重袋の形態で残骨灰層に保管されている

※残骨灰槽は、コンクリートの遮断型（廃棄物最終処分場の遮断型と同等の構造を有している。）